



2018年5月29日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 へ り オ ス
代 表 者 名 代表執行役社長 CEO 鍵 本 忠 尚
(コード番号：4593 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執行役 管理領域管掌 石 川 兼
(TEL：03-5777-8308)

株式会社器官原基創生研究所設立に関するお知らせ

当社は、2018年5月29日開催の執行役会において、以下のとおり子会社設立に関して決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 子会社設立の理由

当社は、2014年10月より公立大学法人横浜市立大学との間でヒト臓器に関する共同研究を開始し、臓器原基の臨床応用に向けた研究を進めております。これまでに臓器原基による肝臓の再生に向け、臨床応用に必要となる細胞の検討・準備等を推進してまいりました。また、細胞の大量製造においては産学連携のもと、従来の約100倍まで拡大培養が可能となる等の技術革新が進んでおります。そこで、本技術をプラットフォーム技術として、更に多面的な観点から実用化を加速すべく、新たに子会社を設立することにいたしました。

子会社設立にあたり、肝臓分野に限らず幅広く実用化を推進する為、本技術の発明者である同大学谷口英樹主任教授が取締役に就任予定です。

2. 設立する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社器官原基創生研究所 (英文社名：Organoid Neogenesis Laboratory Inc.)
(2) 所 在 地	東京都港区（予定）
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本大輔
(4) 事 業 内 容	医薬品の研究及び開発
(5) 設 立 年 月 日	2018年6月（予定）

(注) 山本大輔氏は当社従業員です。

3. 今後の見通し

本件投資による当社の財務諸表への影響は軽微です。当社事業においては今後、事業提携の可能性など、現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多いことから、適正かつ合理的な数値の算出が困難な状況と考えております。四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、当期の業績予想は開示しておりません。

今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上